

教育指導の方針・目標等

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・教育関係法令
- ・学習指導要領
- ・熊本市教育振興基本計画
(熊本市教育大綱)
- ・教育都市くまもとの教職員像

《 校 訓 》

なかよく・かしこく・たくましく

学校教育目標

夢と笑顔があふれる学校をめざして
～「自分でできる」を合言葉に～

児童・保護者・地域の実態

- ・明るく素直で、指示されたことにまじめに取り組み、対応できる児童が多い。更なる成長のために主体性の育成が必要である。
- ・令和4年度熊本市学力調査では、概ね全国平均を上回っているが、二極化が進んでおり個人差への対応が必要である。
- ・保護者、地域とも非常に協力的である。

めざす子ども像

「自分でできる」子ども

○しっかり考えチャレンジする子ども ○自分の考えをはっきりと伝え、ともに学び合う子ども ○素直で、自分も友達も大切にしている子ども

しっかり考え、チャレンジする子ども

- ① 主体的な活動の推進
 - ・「自分でできる」活動・行動
- ② 心の教育の充実
 - ・「自分と向き合って考え、本音で語り合う」道徳の授業
- ③ 基本的な生活習慣の定着
 - ・3つの「あ」(あいさつ、ありがとう、あとしまつ)の取組
- ④ 「チャレンジ」の推進

自分の考えをはっきりと伝え、
共に学び合う子ども

- ① 自分の考えをもつ
 - ・授業の中で
 - ・学校生活の中で
 - ・家庭、地域での生活の中で
- ② 学びに向かう学級集団
 - ・チャレンジを応援する雰囲気づくり
- ② 個別最適な学び・協働的な学びの推進
 - ・タブレット等を活用した多様な考えの共有
- ④ 読書活動等の推進
 - ・読書等によって自分の世界を広げる

素直で、自分も友達も環境も
大切にしている子ども

- ① 自己肯定感を高める取組
 - ・帰りの会等でのよいところさがし
 - ・保護者、地域への啓発
- ② 人権教育の充実
 - ・人権学習の充実(計画的実施等)
 - ・きずなアンケートの実施と児童理解
- ③ 勤労意欲を高める活動の推進
 - ・学年に応じたボランティア活動の推進
 - ・一人一鉢運動

めざす教職員像

やりがいを感じ、はつらつと仕事を楽しむ教職員

○認め、ほめ、励ます教職員 ○自己研鑽に努め、日々成長をめざす教職員 ○「おかげさま」でつながり合う教職員

認め、ほめ、励ます教職員

- ① 子どもの目線でその行動を認める
 - ・「それはよくがんばったね」
- ② タイミングをとらえてほめる
 - ・「みてたよ」「すごいね」
 - ・「見える化」も意識
- ③ 目標を見極めて励ます
 - ・「～まであと少し！」

自己研鑽に努め、日々成長をめざす教職員

- ① 授業力を高め合う職員集団作り
 - ・「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業改善
 - ・ICT機器の効果的活用(情報共有)
- ② 学びに向かう学級集団づくり
 - ・チャレンジを応援する雰囲気づくり
 - ・先進的取組の情報共有
- ③ 個別最適・協働的な学びの推進
 - ・ICTを活用した学習の充実

「おかげさま」でつながり合う教職員

- ① 教職員同士の積極的な声かけ
 - ・「あなたのおかげでできた」
- ② “為すこと”によって得られる達成感
 - ・新しいことへのチャレンジ
 - ・積極的な情報交換、情報収集
- ③ 働き方改革の推進
 - ・従来の行事の在り方の見直し(前例踏襲の打破)
 - ・仕事量の平準化の推進

学校経営の基本指針

- 子どもも教職員も“ウェルビーイング”
- 児童の主体的活動の場の設定に努める。